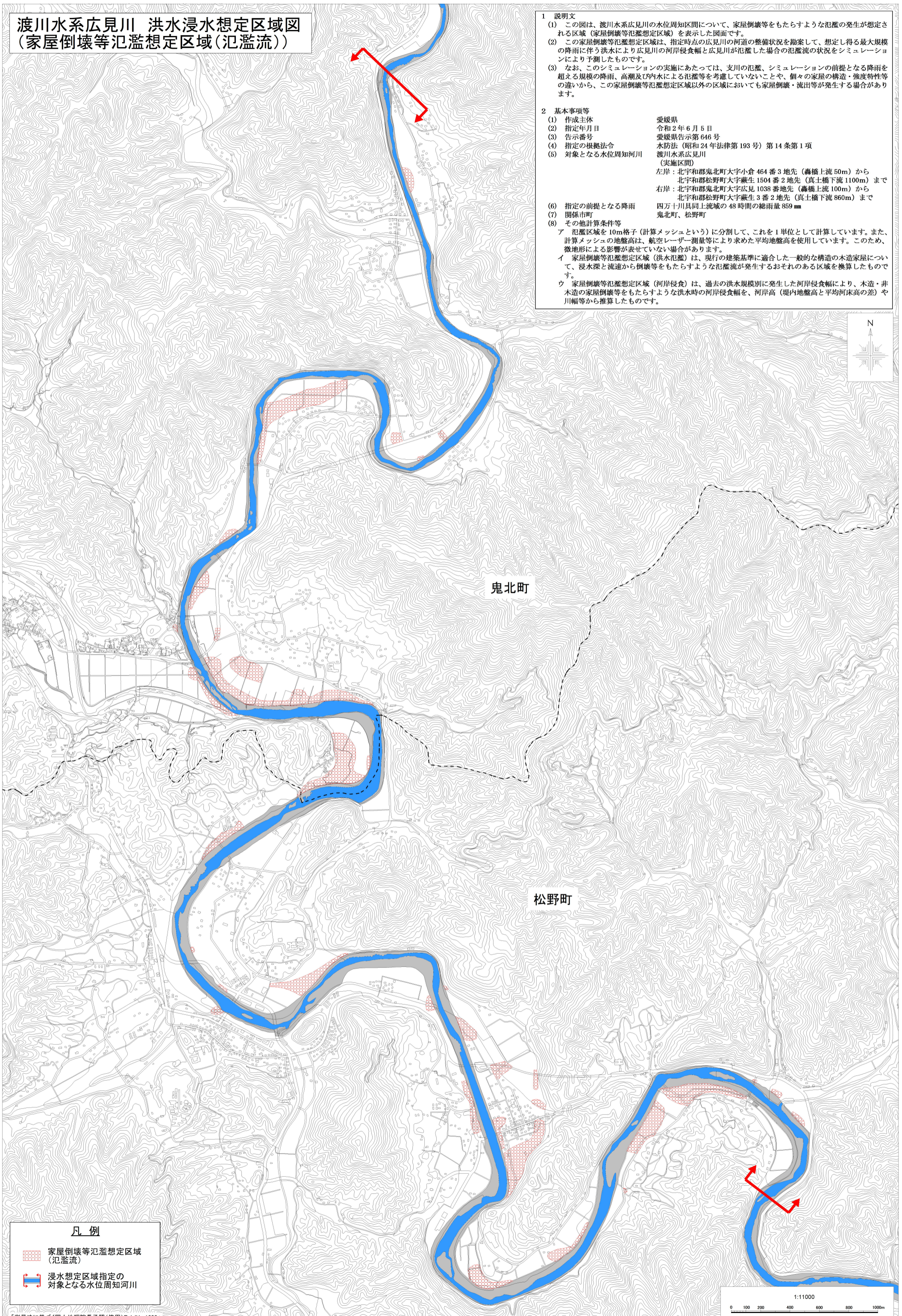


渡川水系広見川 洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))

- 1 説明文
- (1) この図は、渡川水系広見川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示した図面です。
 - (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、指定時点の広見川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により広見川の河岸侵食幅と広見川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していないことや、個々の家屋の構造・強度特性等の違いから、この家屋倒壊等氾濫想定区域以外の区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
- 2 基本事項等
- | | |
|-----------------|---|
| (1) 作成主体 | 愛媛県 |
| (2) 指定年月日 | 令和2年6月5日 |
| (3) 告示番号 | 愛媛県告示第646号 |
| (4) 指定の根拠法令 | 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項 |
| (5) 対象となる水位周知河川 | 渡川水系広見川
(実施区間)
左岸:北宇和郡鬼北町大字小倉464番3地先(轟橋上流50m)から
北宇和郡松野町大字蔵生1504番2地先(真土橋下流1100m)まで
右岸:北宇和郡鬼北町大字広見1038番地先(轟橋上流100m)から
北宇和郡松野町大字蔵生3番2地先(真土橋下流860m)まで |
| (6) 指定の前提となる降雨 | 四万十川具同上流域の48時間の総雨量859mm |
| (7) 関係市町 | 鬼北町、松野町 |
| (8) その他計算条件等 | ア 氾濫区域を10m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。
イ 家屋倒壊等氾濫想定区域(洪水氾濫)は、現行の建築基準に適合した一般的な構造の木造家屋について、浸水深と流速から倒壊等をもたらすような氾濫流が発生するおそれのある区域を換算したものです。
ウ 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)は、過去の洪水規模別に発生した河岸侵食幅により、木造・非木造の家屋倒壊等をもたらすような洪水時の河岸侵食幅を、河岸高(堤内地盤高と平均河床高の差)や川幅等から推算したものです。 |



- 凡例
- 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
 - 浸水想定区域指定の対象となる水位周知河川